

平成29年度予算見積調書

課室名：道路街路課
 担当名：総務・団体担当
 内線：5066

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B8	社会資本整備総合交付金（改築）事業費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路新設改良費	社会資本整備総合交付金（改築）事業費	
事業期間	昭和23年度～	根拠法令	道路法		挑戦項目	04	地域をつなぐ社会基盤の整備	
					分野施策	041039	埼玉の活力を高める道路ネットワークの整備	
1 事業概要			5 事業説明					
安全で円滑な道路交通の実現を図るため、現道拡幅やバイパス整備を行い、道路ネットワークの構築を図る。			(1) 事業内容 高速道路を軸とした幹線道路網を整備するため、基幹となる道路や地域の生活を支える身近な道路等について、社会資本整備総合交付金を活用して、バイパス整備や現道拡幅等を実施する。					
(1) 地域活力基盤創造事業（改築） 3,021,500千円 地域活力基盤創造事業（維持） 437,555千円 地域活力基盤創造事業（指定経費） 187,445千円			ア 地域活力基盤創造事業 県管理道路のうち、直轄関連や大規模構造物を有する道路の整備を実施する。					
(2) 地域自立・活性化事業（改築） 958,500千円 地域自立・活性化事業（維持） 173,500千円			イ 地域自立・活性化事業 広域的な地域の活性化を図るため必要な道路の整備を行う。					
(3) 地域住宅事業（改築） 227,000千円			ウ 地域住宅事業 地域における住宅整備に必要な道路の整備を実施する。					
2 事業主体及び負担区分 (国5.5/10・県4.5/10) (国4.5/10・県5.5/10) (国 1/2・県 1/2)			(2) 事業計画 国道254号（朝霞市・志木市・和光市・富士見市）外 44 箇所					
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90%（通常分50% 財対分40%） 交付税措置 財対分50%			(3) 事業効果 広域的な幹線道路ネットワークを整備することにより、地域の交流や経済活動を支え、均衡ある県土の発展に寄与する。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費 321,100千円(33.8人) (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
		国庫支出金	諸収入	県債				
決定額	5,005,500	2,515,050	40,000	2,447,000			3,450	143,500
前年額	4,862,000	2,367,700	209,500	2,283,000			1,800	